

市長定例会見

2024年2月14日

KOBE 

| 令和6年度当初予算案 |

令和6年度 当初予算案の規模

1兆9,270億円

(前年度比) + 389億円 [+ 2.1%]

| | | (前年度比) |
|------|------|--------------------------|
| (内訳) | 一般会計 | 9,057億円 + 263億円 [+ 3.0%] |
| | 特別会計 | 6,711億円 △92億円 [△1.3%] |
| | 企業会計 | 3,502億円 + 218億円 [+ 6.6%] |

海と山が育むグローバル貢献都市の実現

－人口減少時代における持続可能なまちづくり－

阪神・淡路大震災から30年

- 苦難を乗り越え、復興と発展を実現
- 孤独・孤立、地域社会の希薄化

喫緊の課題・社会情勢の変化

- 気候変動による自然災害の増加
- 物価高騰への対応 等

人口減少時代における課題

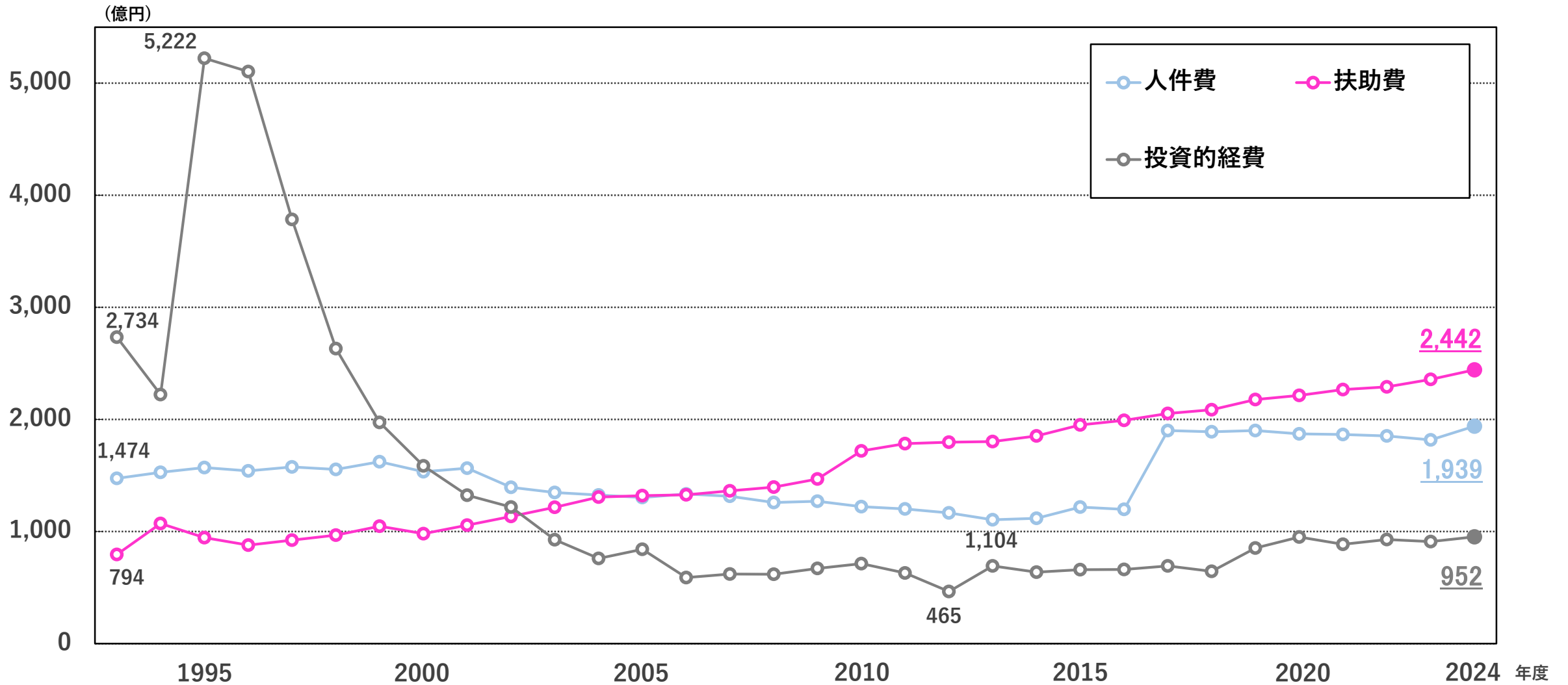
- ニュータウンのオールドタウン化
- 都市のスポンジ化の顕在化



令和6年度予算編成における「6つの柱」

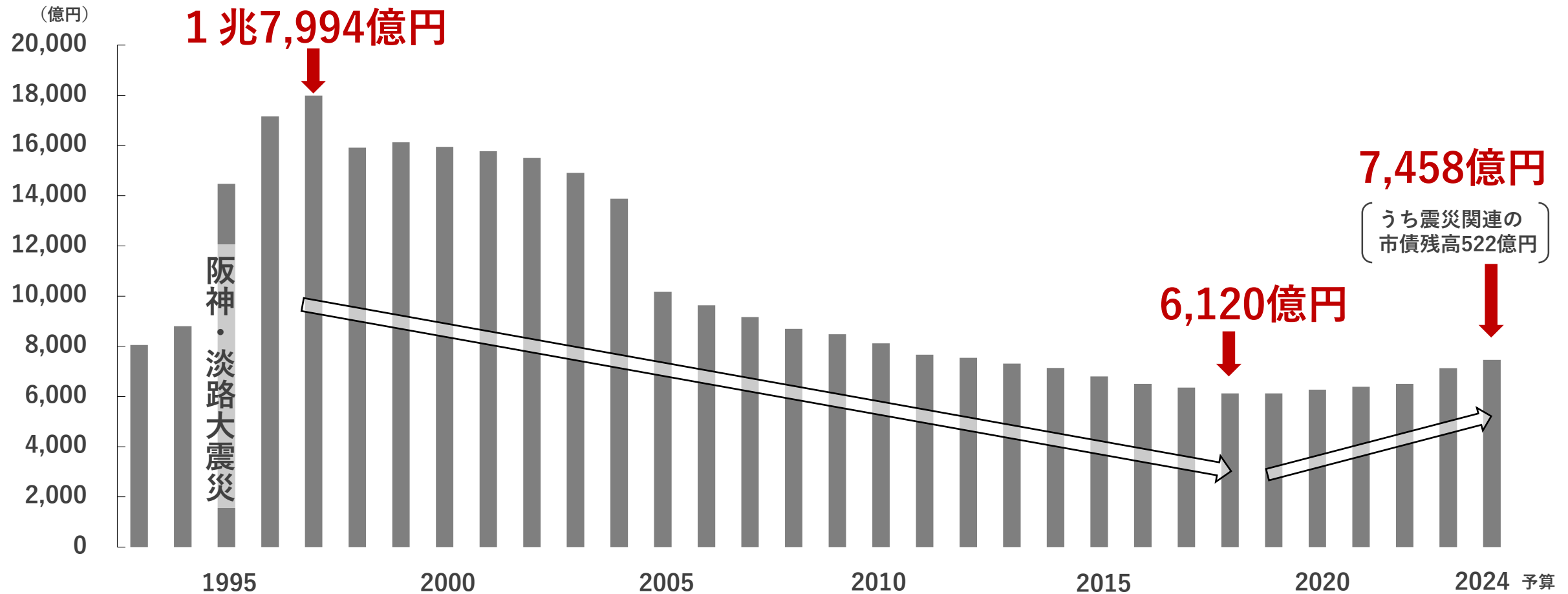
- (1) 市民のくらしと安全を守る
- (2) 人間らしい温かい街を創る
- (3) 持続可能な神戸を創る
- (4) 活気と魅力あふれる神戸を創る
- (5) 新しい国際都市 神戸を創る
- (6) DXの活用による参画を進める

一般会計歳出の推移 (性質別)



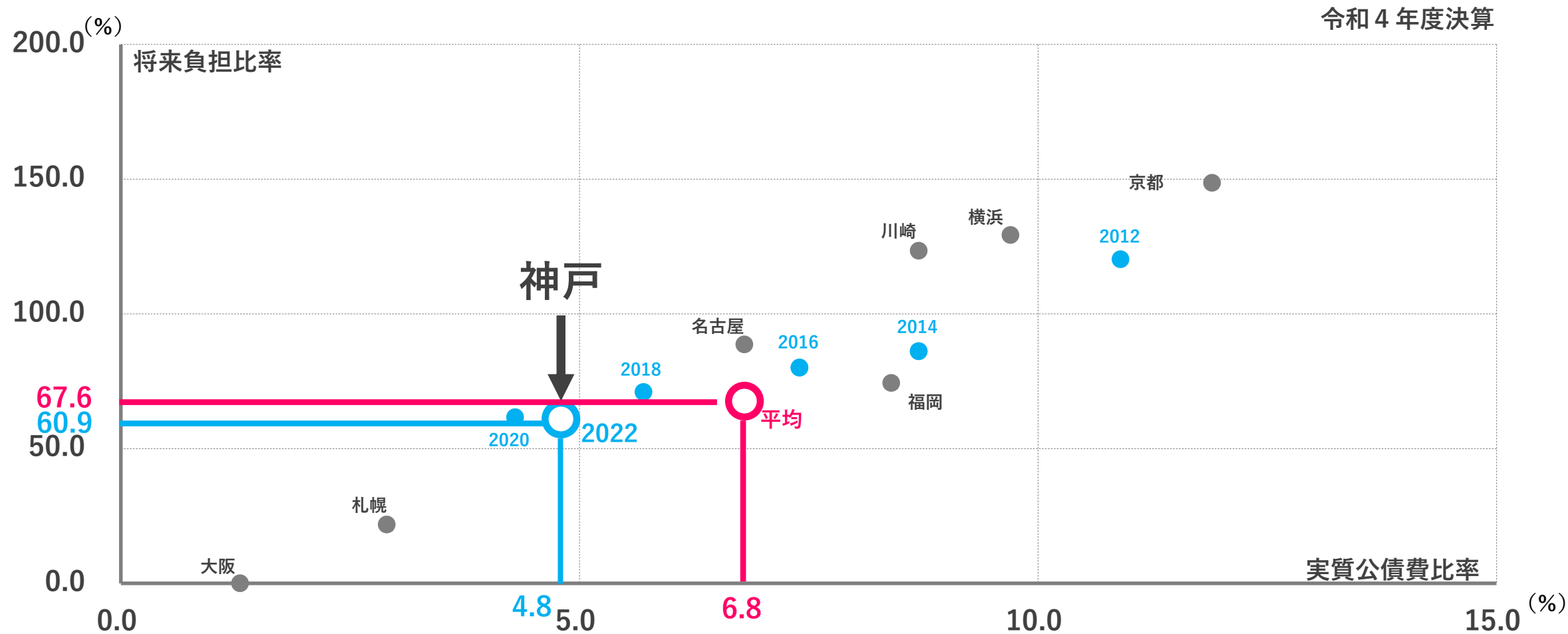
市債残高の推移 ※臨時財政対策債を除く

▶ 震災後、一般会計累計で約1兆円もの市債を発行



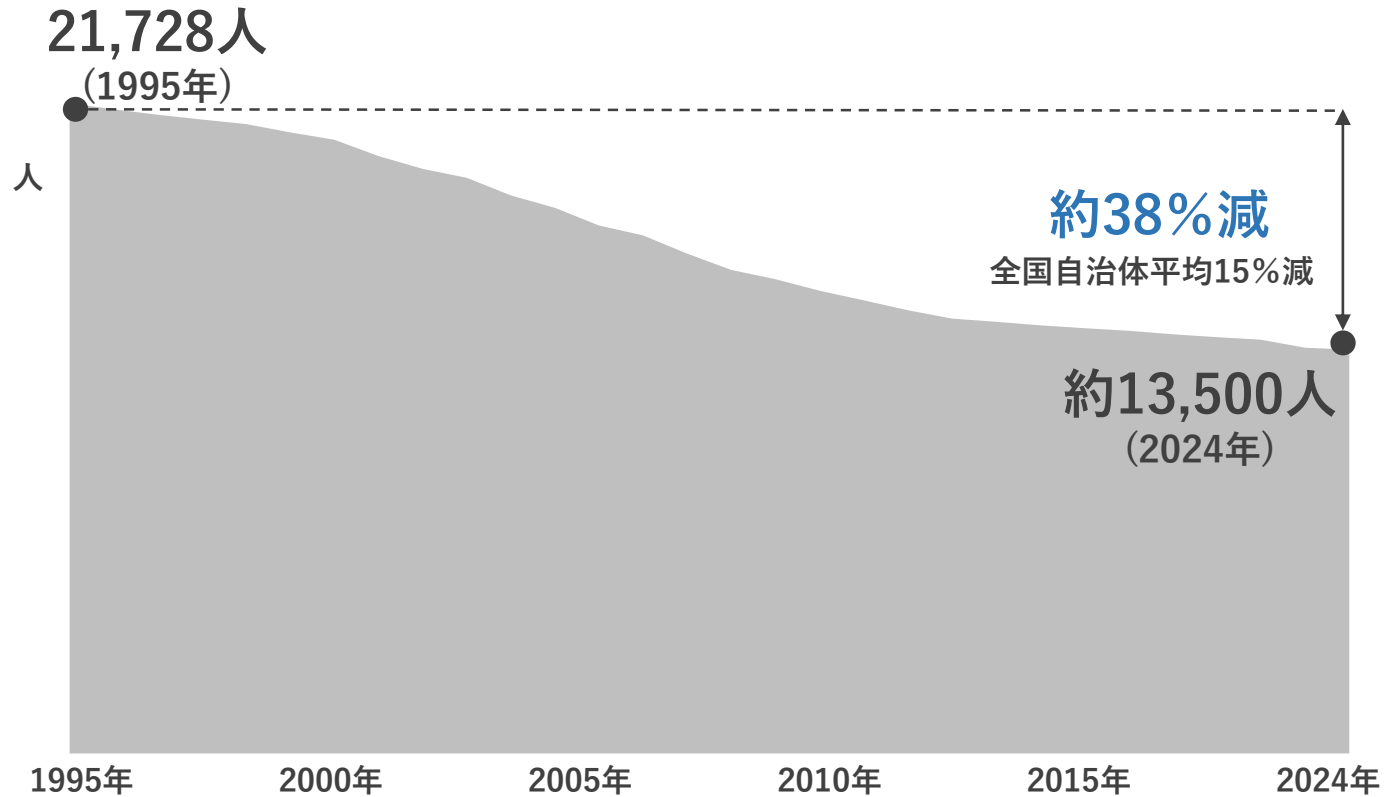
財政の健全性

▶ いずれの比率も政令指定都市の中で上位



行財政改革(職員数推移)

▶ スピード感ある行財政改革を行った結果、バランスのとれた市政運営が可能に



1995～2024年度の29年間

職員 約 8,200人 減

行革2025の取り組み(2021～2024年度)

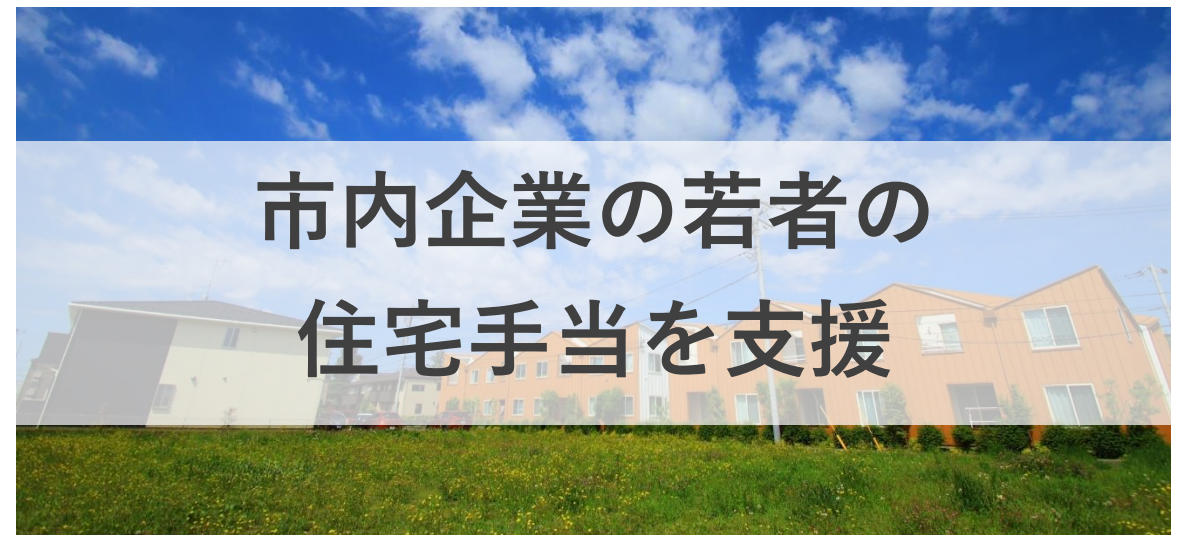
保健師 約 100人 増

職員 約 600人 減

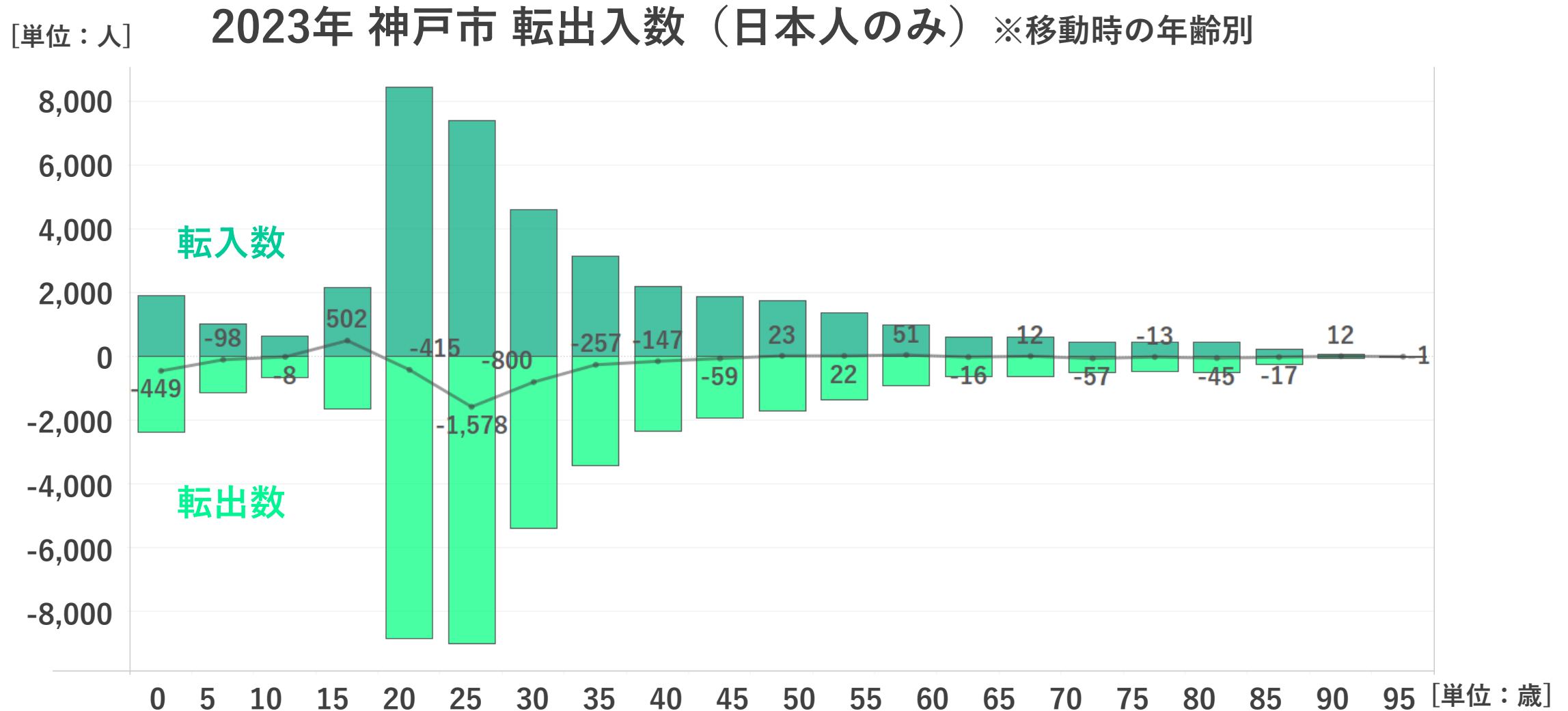
※県費負担教職員の権限移譲による影響を除く

当初予算案での対応のポイント

- ・ 大学卒業年齢層の転出超過、低い地元就職率への対応
- ・ 全国的に年少人口が減少する中での若年・子育て世帯の定着
(大阪府高校無償化制度への対応)



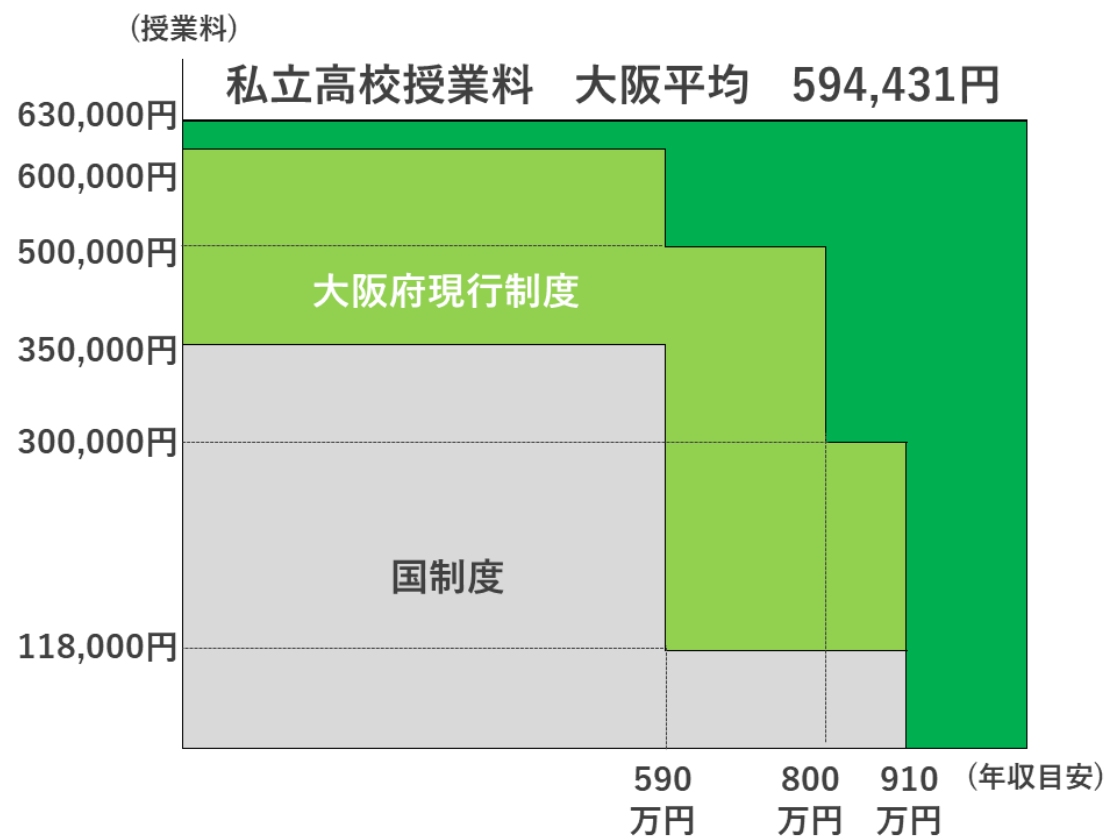
神戸市の年齢別人口動態



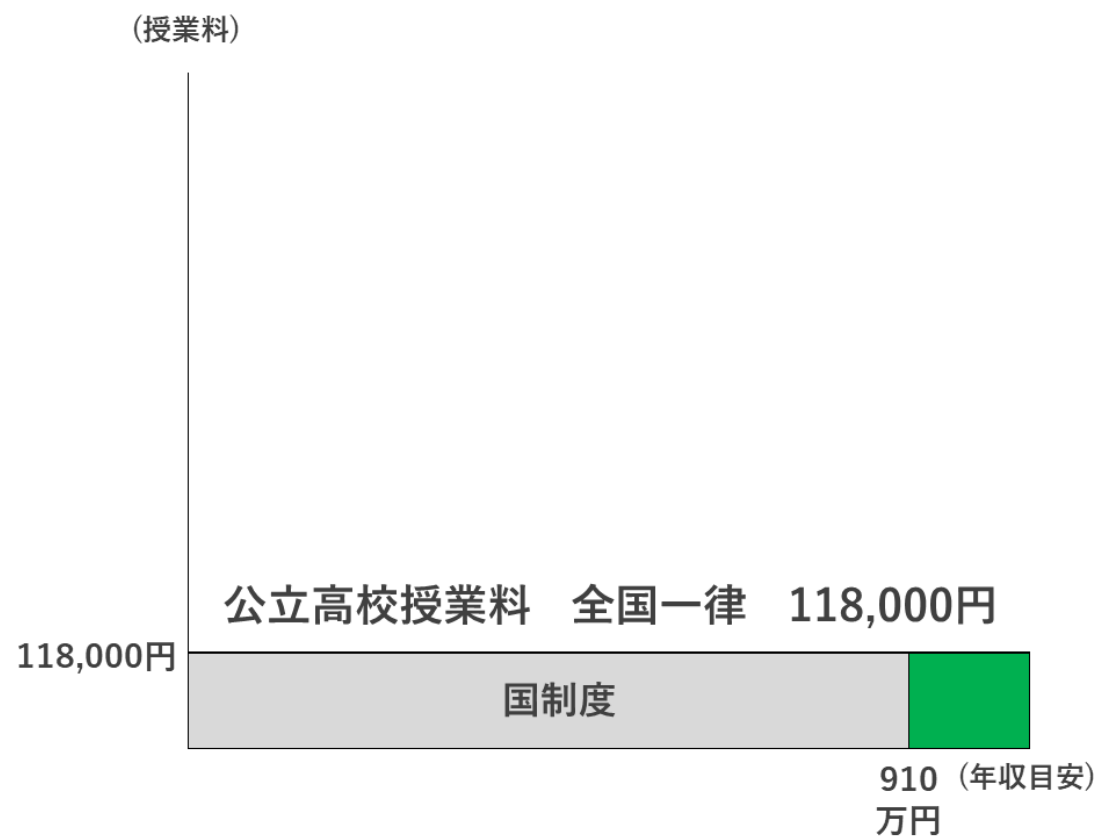
大阪府高校授業料無償化制度の概要

 = 新制度での拡充部分

私立高校



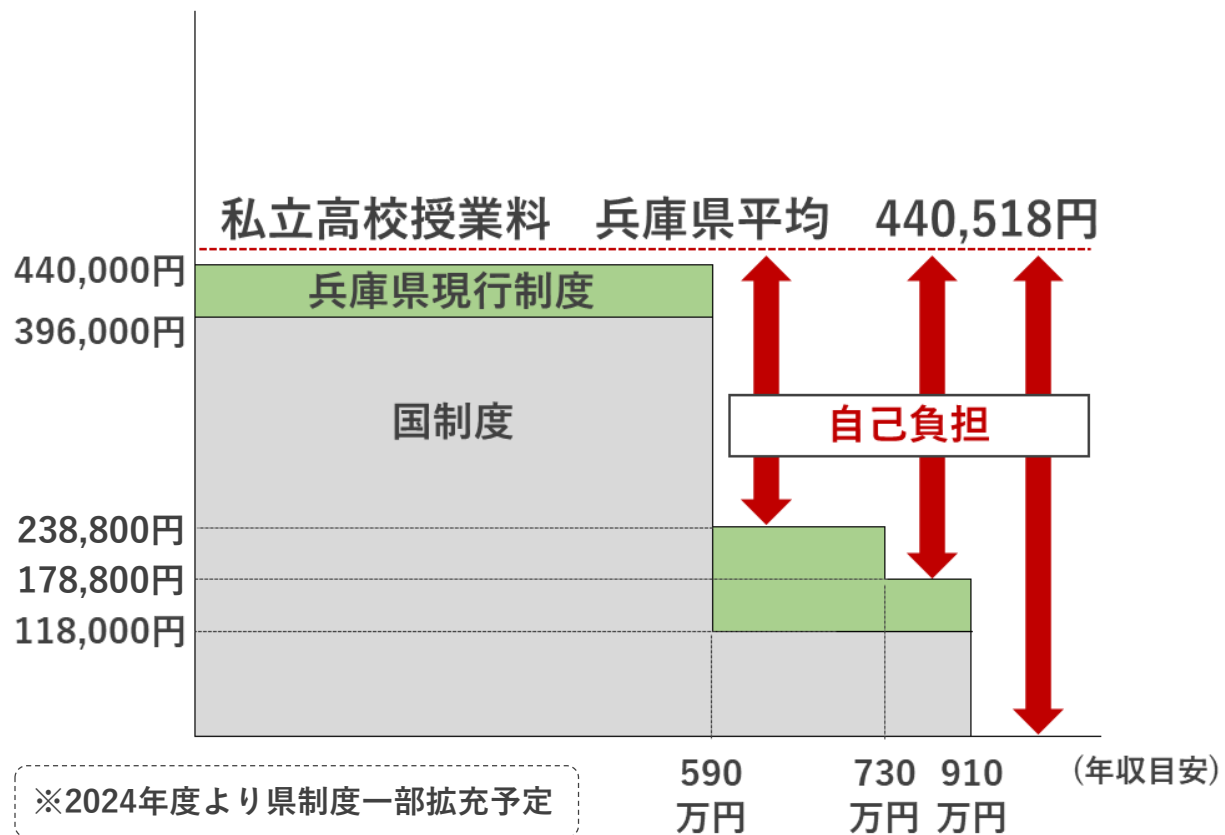
国公立高校



兵庫県と大阪府の制度比較

兵庫県

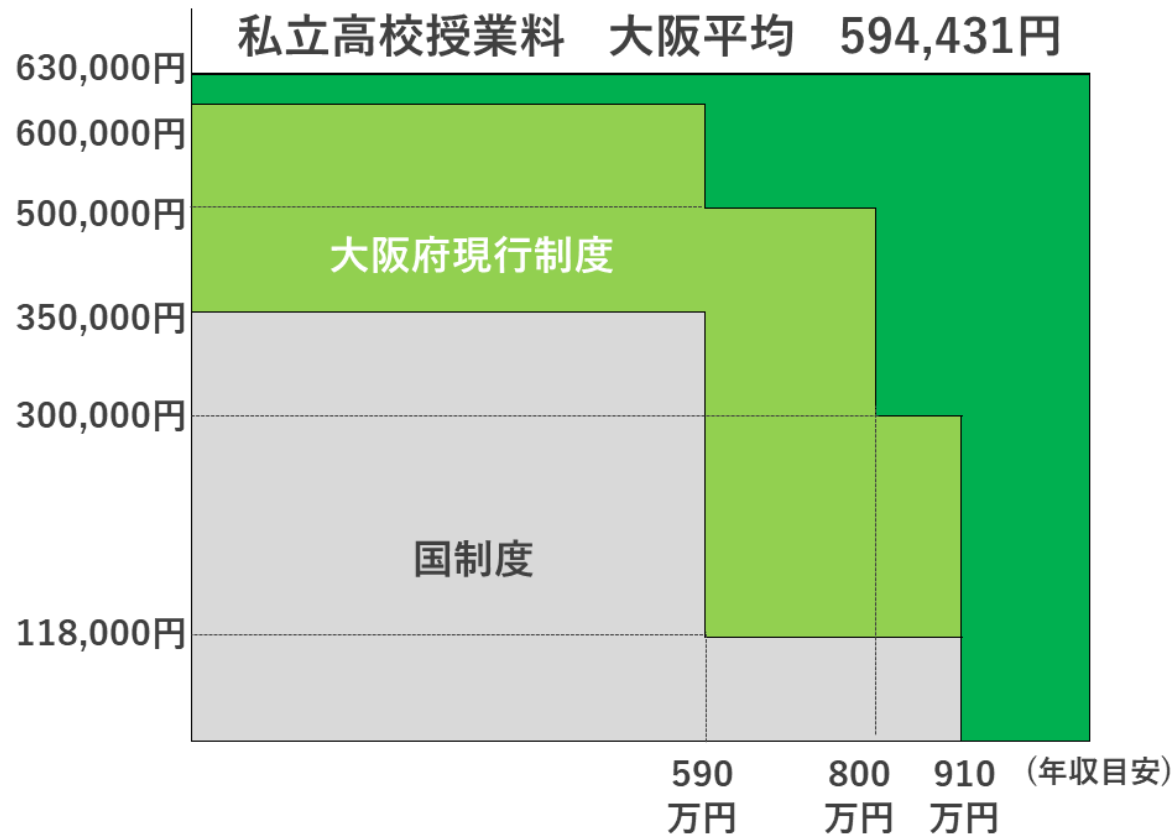
(授業料)



大阪府

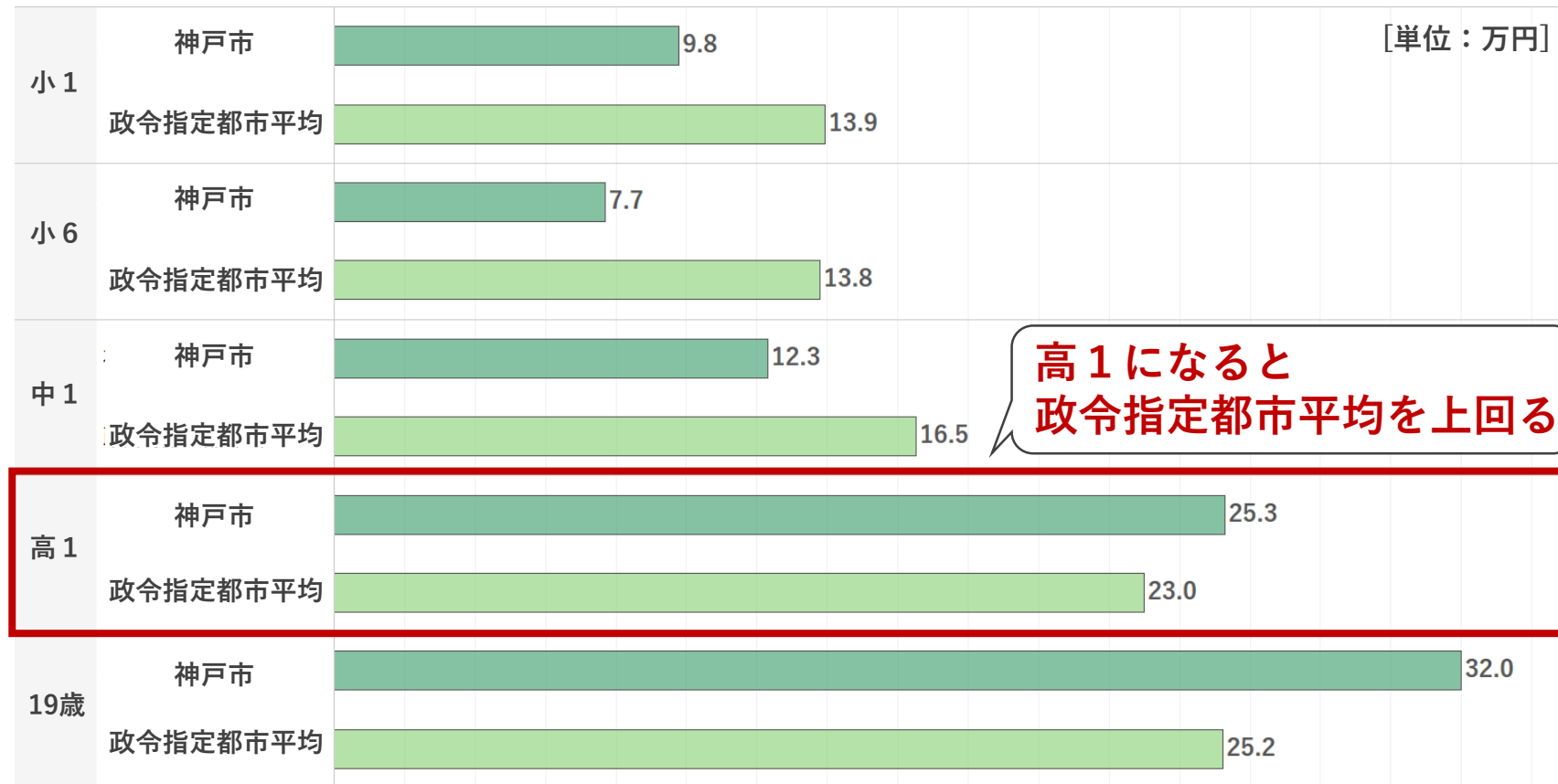
(授業料)

■ = 新制度での拡充部分



子育て世帯の交通関連費 家計負担

家計に関する年間の平均支出額＜交通費関連＞



出典：『令和3年度神戸市子育て世帯のライフステージに応じた家計支出調査』において、総務省・家計調査2015～2019年データを統合し比較集計
交通関連費とは、鉄道運賃/鉄道通学定期代/鉄道通勤定期代/バス代/バス通学定期代/バス通勤定期代/タクシー代/航空運賃/有料道路料/他の交通費

神戸市としての対応

- ・ 国公立・私立高校、高専、専修学校など“多様な高校教育環境”は神戸の特長
- ・ 多様な高校等と学生により、まちに活力や魅力が生まれている
- ・ これらの環境は、若年・子育て世帯の居住地選択の上でも重要な要素

神戸の強み・魅力を活かすとともに
市内高校教育環境に与える影響を最小限に

経済的負担感、生徒数・志願者数の減少、教育水準の低下、若年・子育て世帯の居住地選択・・・

- ① 高校生等のいる幅広い世帯への経済的支援の拡充（所得水準や私立/公立などによらない）
- ② 市内の多様な高校教育環境の維持
- ③ 年少人口が減少する中でも、若年・子育て世帯に選ばれるまちに

高校生等通学定期券補助の大幅拡充

市民が市内高校に通う場合の通学定期代を**無料化**

現 行

| 対 象 | 基準額/月 | 負担 |
|---------|---------|----|
| 市内・市外高校 | 12,000円 | 半額 |

+

拡充後

| 対 象 | 基準額/月 | 負担 |
|------|-------|----|
| 市内高校 | — | 無料 |



[予 算] 12.3億円 <2024年度(9月2学期~)>

通年実施の場合 **20** 億円

高校生等通学定期券補助の大幅拡充

[事例]

| 高校 | 居住区 | 乗車区間 | 定期代 | |
|---------------------|------------------|----------------------------------|---|------------|
| 市立 六甲アイランド 高校 | 北区 鹿の子台 北町 | 神戸電鉄 市営地下鉄 JR西日本 六甲ライナー | 神鉄道場～谷上 谷上～三宮 三ノ宮～住吉 住吉～マリンパーク | 247,100円/年 |
| 県立 長田高校 | 西区 玉津町 | 神姫バス 市営地下鉄 | 玉津インター前～西神中央駅前 西神中央～長田 | 208,120円/年 |
| 私立 灘高校 | 東灘区 森北町 | みなと観光バス JR西日本 | 岡本テラスハウス前～ JR甲南山手駅前 甲南山手～住吉 | 101,260円/年 |

中小/中堅企業住宅手当等補助金の新設

市内の中小・中堅企業に勤務する若手従業員の住宅手当を**上乘せ支援**

| 対象 | 補助率 | 上限 |
|------------|------------|------------------|
| 住宅手当(企業負担) | 1/2 | 10,000円/月 |

さらに

高齢化傾向の強い地域に住む場合は補助率を**1/6を加算**

| 対象 | 補助率 | 上限 |
|------------|------------|------------------|
| 住宅手当(企業負担) | 2/3 | 14,000円/月 |

[予 算] 2.3億円

市内借家に居住し、
就職から3年以内の29歳以下を対象



中小/中堅企業住宅手当等補助金の新設

[事例]

企業の住宅手当が1.8万円の場合

企業負担の**1/2**を上乗せ支援

2.7万円/月

補助分(0.9万円)

企業負担(1.8万円)

東灘・灘・中央・兵庫区
(一部除く)

加算分(0.3万円)

補助分(0.9万円)

企業負担(1.8万円)

北・長田・須磨・垂水・西区
+ 左記4区の一部

さらに**1/6**を加算

2/3を補助

3万円/月

市民のくらしと
安全を守る

神戸市 令和6年度 当初予算案

01

震災30年の取組み

新 レジリエンスセッション(仮称)の開催

- ・「レジリエントな都市」としての取組みや、防災・減災を切り口とした新たなテクノロジー等が体験できる産官学連携のイベントを開催 <2025年 春>

新 グローバルカンファレンス(仮称)の開催

- ・「グローバル貢献都市」としての取組み等について、国内外の都市等との意見交換を実施

新 震災30年関連事業の実施

- ・ 第30回神戸ルミナリエの開催
- ・ 神戸港震災メモリアルパークの改修
- ・ 神戸防災のつどい2025、市民フォーラムの開催 等

新 震災30年に関連した情報発信



くらしの安全・安心を守る

新 小児初期救急医療体制の充実

済生会兵庫県病院内

- ・「北部小児初期急病センター(仮称)」を設置

<2024年4月開設>

新 お墓に対するニーズの変化への対応

- ・「期限付墓地」の整備 <2025年度供用開始>
 - 使用期間15年後に合葬墓へ改葬
- ・自然回帰志向を取り入れた墓地(樹林葬)の整備

新 エンディングプラン・サポート事業

- ・頼れる身寄りがなく低所得の高齢者に生前の葬儀、納骨予約の手続きを支援



高温常態化対策

④ 環境に配慮した舗装への転換

- ・土、芝生系舗装や保水性舗装、水盤等の整備

⑤ こうべ木陰プロジェクト

- ・六甲山等の樹木の移植による都心部の木陰形成

⑥ 公共空間の異常高温対策

- ・道路上への散水 < 7月下旬～9月上旬 >
- ・新型クールベンチを設置 **磯上公園**
- ・緑陰が確保できない場所への
日よけ設置による日陰の創出

⑦ クールオアシスの設置

- ・熱中症予防の情報発信機能を備えた一時休息所の設置



人間らしい
温かい街を創る

神戸市 令和6年度 当初予算案

02

子育て環境の充実・経済的負担の軽減

新 こべっこウェルカム定期便 所得制限無

- ・ 育児用品の配送にあわせ、配達員による見守りを実施

| | |
|------------------------|-------------------------|
| [初回] 10,000円相当 | 合計 37,000 円相当 |
| [2～10回目] 毎月3,000円相当 | |
| | |

新 高等教育の負担軽減の拡大 所得制限無

- ・ 市内在住の高専生(～3年)の授業料を市立高校並に軽減

新 児童館のさらなる活用

- ・ 乳幼児の受け入れや子育て相談に対応する
「子育てチーフアドバイザー」を全館配置
- ・ 子育て世帯が利用しやすい環境を整備
「間仕切りカーテン、おむつ交換マット等」



保育環境の充実・学びの環境整備

拡

学童保育の充実

- ・学童保育の整備(13か所)
- ・全ての施設に常勤職員を配置

拡

夏休み学童保育ニーズへの対応

- ・夏休み期間中のみの子どもの受入れ開始

新

不登校児童生徒への支援 一部2月補正

- ・学びの多様化学校(不登校特例校)の設置
 - 自校への登校が難しい中学生を対象(40名程度)
 - 男女共同参画センターに設置<2025年度開設>
- ・全小中学校への校内サポートルームの整備及び支援員の配置



切れ目のない子育て支援

新規・拡充



大学都市神戸産官学プラットフォーム

新 神戸外国人高度専門人材育成プロジェクト

- ・留学生が特定技能の在留資格を取得するまでに必要なサポートを産官学で支援
 - <2024年> 介護施設等に就職する留学生への支援を本格実施
 - <今後> 観光分野等への横展開も検討

新 リカレント教育による地域経済の競争力強化

- ・企業の個別ニーズに合わせたオーダーメイド型プログラムを参画大学により展開

新 大学、就職活動に接続するインターンシップ等

- ・採用選考の連動を深めるインターンシップ等を参画機関で実施
 - [採用直結型] 大学が単位認定に位置づけられるプログラム
 - [ペイド型] 受入れ企業が学生に報酬を支払うプログラム



持続可能な 神戸を創る

神戸市 令和6年度 当初予算案

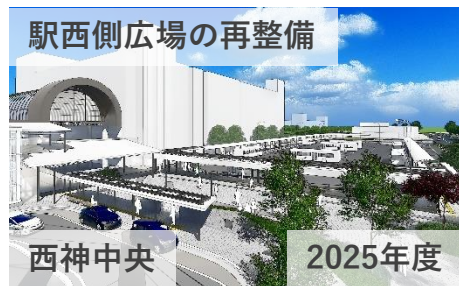
03

駅周辺のリノベーション

□ = 定住人口の増加を目指す

□ = 地域の特性を活かす

□ = 交流人口の増加を目指す



オールドタウン対策

新 郊外団地再生

- ・ UR団地在住の外国人(ALT等)の参画や大学との連携による交流イベントの実施
- ・ 用途地域変更に伴う住宅地等での店舗・店舗兼住宅等の立地支援実証
- ・ 共同住宅の活用、建替え方策の検討

新 職住近接のまちづくり

- ・ 無料で一時保育可能なコワーキング施設の増設 <2024年8月開設>
- ・ 地域の働く場の整備促進 (SUMAile、AOZORA 等)

UNITY跡

新 団地まるごと駅マエ化プロジェクト

- ・ JR西日本「きっかけエリアパス」との連携による若年世帯の公的賃貸住宅への入居促進



空家空地対策の推進

新 特命チームによる空き家対策

- ・「財産管理制度」の活用を専門とする
特命チーム(弁護士含む)を新設 **政令市初**
- ・危険空き家、所有者不明空き家の早期改善を促進

財産管理制度

土地建物の管理が不適当な場合や、所有者の所在や相続人が不明な場合に、裁判所が選任した財産管理人が当事者に代わって財産の保存や処分を行う制度

新 リフォームローン利子相当額の支援

- ・空き家活用に向けて、銀行等から借入する
リフォームローンの金利の一部を支援
[補助要件] 築年数30年以上、空き家期間1年以上 等
[補助金額] 最大675,000円/3年



既存ストックの有効活用

新 坂を活かしたブランディング戦略 一部2月補正

- ・「坂の多い街神戸」としてのブランディング戦略の検討
- ・坂道における環境改善の推進

新 KOBE公園プロジェクト 一部2月補正

- ・公園における簡易ソーラー照明の設置
- ・妙法寺川公園、六甲アイランド公園等の拠点公園の整備
- ・のびのびとボール遊びができる公園の推進
- ・レンタルスペースの実証実験等「～したくなる」公園づくり
- ・公園と緑の専門人材を集めた
「グリーンクリエイティブユニット」の創設



KOBE里山SDGs戦略の推進

④ 神戸の森林・里山の保全・活用

- ・ 自然共生サイトを活用した里山の保全、再生
- ・ 多井畑西地区における放置竹林対策、里山活動の推進
- ・ 北区淡河町の里山が持つ課題解決への民間企業との連携
- ・ 生態系に配慮したビオトープの造成、再生の推進
- ・ こうべ森と木のプラットフォームの取組みの充実
- ・ 森林マネジメントを推進するため「森林官」を配置

④ 有害鳥獣・外来生物対策の推進

- ・ ニホンジカの六甲山系への侵入・定着防止対策
- ・ 特定外来生物の防除
(ツヤハダゴマダラカミキリ、ナガエツルノゲイトウ等)
- ・ 外来生物展示センターにおける普及啓発の推進



農村地域等の活性化と賑わいの創出

新 下水処理場での再生リン供給体制の拡充

- ・ 現在100 t (東灘処理場) ▶ 500 t 体制を目指し、増設 (市内3処理場)

拡 持続可能な農業の振興

- ・ 「BE KOBE農産物」の普及
- ・ 「こうべ再生リン」を配合した肥料の普及及び肥料の開発
- ・ 市内産堆肥の利用促進、市内産飼料(稲わら・牧草)の生産拡大による耕畜連携の推進

拡 スマート農機等の普及推進

- ・ ラジコン草刈り機の貸出 [大型・小型 計 **8** 台(予定)]
- ・ 担い手を対象に機械購入補助 [補助率：**50**%]



農村地域等の活性化と賑わいの創出

④ 自然と親しむ取組みの推進

- ・公園や森林で実施している自然体験型プログラムの拡大
- ・北区山田町における
田園コミュニティパークの整備

再度公園
キーナの森など



④ 社寺林における保全制度の拡充

- ・「市民の木」「市民の森」制度の拡充
 - 樹木・森林の効用増進を図るため樹木の治療や剪定等の
施工費を助成

[上限額：200万円 補助：2/3 ▶ **95%**へ拡充]



再生可能エネルギーの拡大

新 公共施設への太陽光パネル設置の推進

- ・ 約**50**の公共施設の屋根上での設置検討
- ・ 公園駐車場を活用したソーラーカーポートの設置

新 次世代型太陽光電池の調査

- ・ ペロブスカイト太陽電池の設置可能性を検討

新 小規模型バイオマス発電設置調査

- ・ 公園や街路樹の伐採、剪定枝を活用した木質バイオマス発電の実現に向けた調査

新 小水力発電事業の推進

- ・ 適切な設置場所と機器の選定、事業スキーム構築
- ・ 神戸高専と連携したポータブル式水力発電機の開発



河川に小水力発電機器を設置

水素スマートシティ神戸構想の推進

- 新** 水素CGSを活用したエネルギー供給
 - ・企業と連携したエネルギー供給の実現に向けた検討
- 新** 液化水素タンクを活用した事業展開
 - ・企業や研究機関と連携した液化水素タンク活用の検討
- 新** 水素エネルギーを用いた熱源の脱炭素化
 - ・新たな水素関連製品の社会実装への実証フィールドの提供
- 新** FCパッカー車・水素モビリティの導入検討
- 新** CNPの形成推進
 - ・水素燃料電池を搭載したハイブリッド型の港務艇の建造
＜2026年度運用開始＞
 - ・空港島における次世代クリーンエネルギーの実証事業



SDGs推進体制の強化

新 SDGsオペレーションユニットの設立

・ 庁内外の人材と継続的で成長性の高いプロジェクトを推進

新 各種プロジェクトの推進

- ・ 耕作放棄地の再生による新たな食のフードチェーン構築
- ・ 新神戸登山口における遊休資産等を活用した魅力創出
- ・ 布引エリアのナイトハイキング推進に向けた環境整備
- ・ SDGsプロジェクトへの企業参画を促す
ピッチイベントを東京で開催

新 神戸SDGs貢献基金

- ・ 個人・企業版ふるさと納税等を受け入れる基金を新設
[17億円]

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



活気と魅力あふれる 神戸を創る

神戸市 令和6年度 当初予算案

04

王子公園の再整備

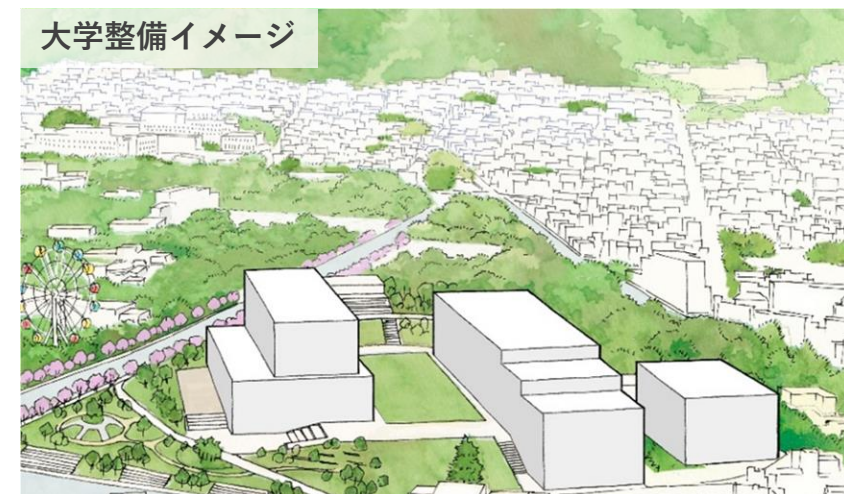
新 王子公園再整備本部の設置

拡 大学との連携による再整備

- ・ 大学との基本協定に基づく土地譲渡契約の締結
<2024年度>

拡 スポーツゾーン整備

- ・ 再整備基本計画に基づいたスポーツ施設の整備
 - 弓道場の設計
 - テニスコートの設計



| | | |
|---------|---------|---------|
| | 2024年度～ | 2030年度末 |
| 王子公園再整備 | 設計・施工 | 完成 |

スポーツ振興

④ 神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会

- ・ユニバー記念競技場で開催 <競技日程：5/17～25>
- ・会場運営や競技の実施、選手及び大会関係者の受入れ、体験型授業や学校観戦の推進

⑤ バスケットゴール増設プラン

- ・神戸ストークスの本拠地移転にあわせたバスケットボールの振興
- ・市内公園50か所 ▶ 約**100**か所へ

目標 各中学校区に**1**ゴール、計50か所
(2024年度：20か所 2025～26年度：30か所)
各区に**1**コート(3×3ができる半面コート)



六甲山・摩耶山等の活性化

④ 神戸登山プロジェクト 一部2月補正

安心・安全な山歩き

- 登山道の整備推進(六甲全山縦走路等)
- 自然歩道「太陽と緑の道」の整備及び魅力向上
- 案内板の整備、老朽看板の撤去
- 登山道におけるトイレ環境の改善、老朽家屋の撤去

神戸登山の新たな魅力

- 布引エリアにおけるナイトハイキングに向けた環境整備
- トレイルステーション神戸の機能強化
- 休憩キャビンの設置、登山サポート店の充実

④ 六甲山における自転車利用の促進 一部2月補正

- ・ マウンテンバイクコースの整備 森林植物園
- ・ ロードバイクの走行環境の整備



新しい国際都市 神戸を創る

神戸市 令和6年度 当初予算案

05

神戸空港の国際化への対応

④ 空港の機能強化

- ・ 空港基本施設整備(エプロン西側拡張) <2024年度完了>
- ・ 新ターミナル整備 <2024年度完了>
- ・ 駐車場、周辺道路整備
- ・ 航空需要の拡大に向けた取組み
 - 神戸市以西の市場開拓
 - エアラインの誘致
- ・ 新ターミナルとポートライナーを結ぶデッキの基本検討

④ 交通アクセスの強化

- ・ ポートライナーのバスによる輸送力補完
- ・ 新交通三宮駅のホーム拡張 <2027年度完了>
- ・ 生田川右岸線の機能強化(片側車線 2 車線 ▶ 3 車線)



新たな姿を現わす「都心・三宮」



新たな姿を現わす「都心・三宮」



まちなかライトアップ

JR新駅ビル

三宮クロススクエア

さんちか

新バスターミナル

三宮駅周辺歩行者デッキ

市役所2号館・
市民利用空間

三宮駐車場地下通路

税関線及び2号館周辺道路

税関前歩道橋

京橋地区

中突堤中央ビル

新港突堤臨港線

中突堤エリア

第2突堤周辺

水域活用

アリーナ

第2突堤

都心・三宮再整備

継 新たなバスターミナルの整備

| | 2024年度 | 2027年度 |
|---------------------------------|--------|--------|
| I期: バスターミナル、新三宮図書館、新・神戸文化ホール(大) | 工事 | 工事完了 |
| II期: バスターミナル、新・神戸文化ホール(中) | 計画検討 | 事業着手 |

継 三宮駅周辺歩行者デッキの整備

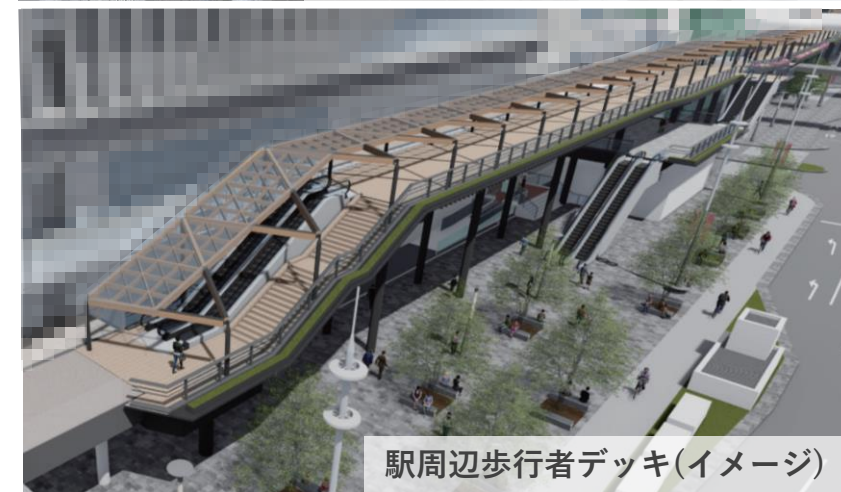
| | 2024年度 | 2027年度 | 2029年度 |
|------------|--------|--------|--------|
| 新バスターミナル周辺 | 工事着手 | 完成 | |
| JR三ノ宮新駅ビル南 | 工事着手 | | 完成 |
| 税関線横断 | 詳細設計 | | 完成 |

継 三宮の地下空間の再整備

・さんちかの再整備<2025年春全面リニューアル>



新たなバスターミナル(I期)を含む再開発ビル(イメージ)



駅周辺歩行者デッキ(イメージ)

都心・三宮再整備

継 三宮クロススクエア(第1段階)の実現に向けた整備

- ・三宮クロススクエア(第1段階)の設計
- ・三宮クロススクエア(センター街東口周辺)の整備

継 まちなかライトアップ

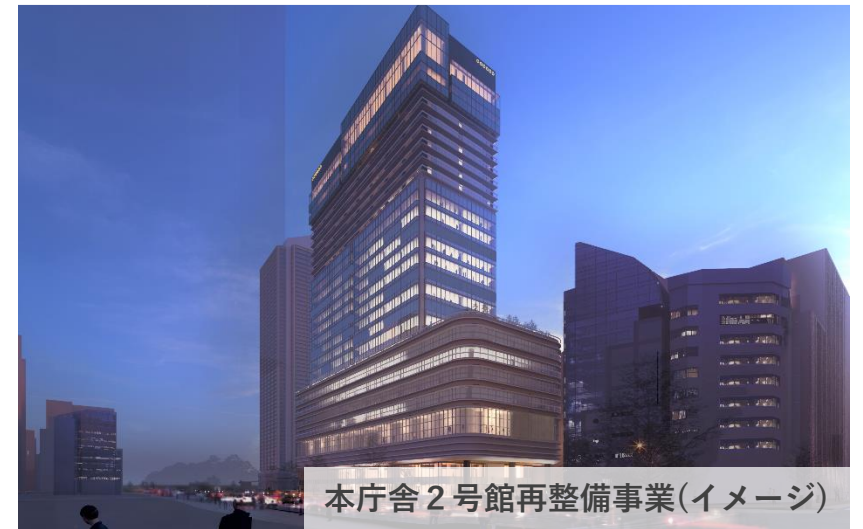
- ・三宮北交差点<2024年度完成予定> 等

継 本庁舎2号館の再整備



※(仮称)連絡ロビー・エネルギー施設は2024年8月完成

継 税関線及び2号館周辺道路の再整備



ウォーターフロント地区の魅力向上

④ ウォーターフロント地区の再開発 一部2月補正

- ・ 中突堤エリアの再整備

| | | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度～ |
|---------|----|---------|--------|-----------|
| 緑地整備など | | 設計 | | 整備 |
| 中突堤中央ビル | 北館 | 移転協議・解体 | | 事業者 公募 |
| | 南館 | 跡地暫定利用 | | |

- ・ アリーナ開業 < 2025年4月 > に向けた第2突堤、周辺整備

| | 2024年度 | 2025年度 |
|--------|--------|--------|
| 緑地整備など | 設計・整備 | 供用開始 |



DXの活用による 参画を進める

神戸市 令和6年度 当初予算案

06

働き方改革の推進

新 最新技術を用いた道路、公園等の 維持管理の効率化

- ・トンネルや橋梁等の調査点検における最新技術試行と検証
- ・AI診断等を活用した道路巡回支援技術試行と検証
- ・公園等の草刈りにおける自動草刈機器の導入



新 職員技術研修所の設置

- ・ベテラン職員の減少による「OJT」の不足を補完し、若手、中堅職員の更なる技術力向上を図る
 - 「座学(講義)」+「現場(実地)」をセットとした研修
 - 外部研修の積極的活用



An aerial photograph of Kobe, Japan, showing a dense urban area with numerous skyscrapers and residential buildings. In the foreground, a complex highway interchange with a prominent red bridge structure is visible. The city is situated along a large body of water, likely the Seto Inland Sea, with several ships and piers. In the background, a range of green mountains stretches across the horizon under a clear blue sky with light clouds. A dark green horizontal band is overlaid across the middle of the image, containing white Japanese text.

次期総合基本計画の策定に向けて

神戸人口ビジョンの改定

▶ 市独自の算定手法を取り入れ、汎用性が高く精緻な分析が可能に

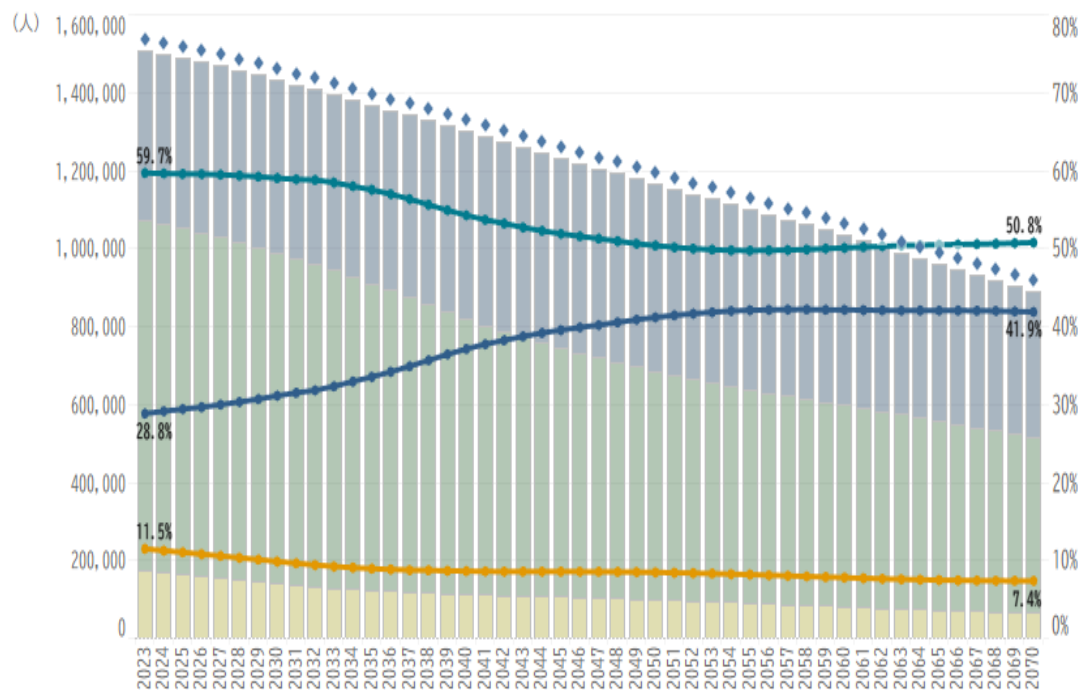
神戸市 将来人口推計2023 (全市 2023年~2070年)

全市・区別選択→

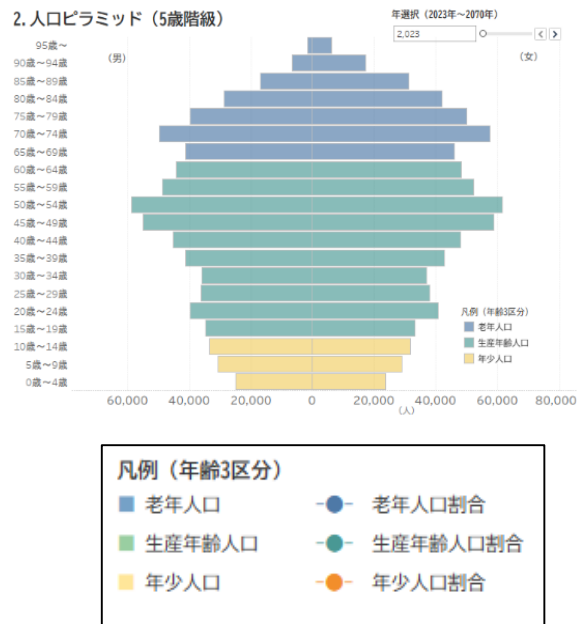
全市

区別

1. 人口推移 (年齢3区分) ◆: カーソルを合わせると神戸市全体の人口が表示されます



2. 人口ピラミッド (5歳階級)



次期総合基本計画の策定へ

▶ 新たな人口ビジョンを基礎資料とし、次期計画を策定



市民や企業・NPO・学生など多くの皆さんと一緒に
わくわくする神戸のまちの姿を共に描いていきます

神戸市基本構想

次期神戸市基本計画（2026～2035）

減少幅を
少しでも抑える

抑制



潮流と向き合い
質の高いまちづくり

適応



こどもっと
KOBE



BE KOBE